



# ゆ〜かい〜ぶす 26号

兵庫高等学校第3学年

## 第67回 体育祭 2014年9月26日（金）

3年生にとっての最後で最大の学校行事《体育祭》が、1日順延された9月26日、秋のさわやかな晴天の下、盛大に行われました。2年生の実行委員さん達の周到な準備としっかりした運営で、みんなが気持ちよく演技に集中し、応援に熱中することができました。

3年生は久しぶりの全力疾走に、体力の衰えを感じたのではないのでしょうか。結果は総合優勝、2位を2年生に譲ってしまいましたが、3組が3位に食い込む奮闘を見せてくれました。障害物競走のゴール前や、棒上旗取り1回戦でのパフォーマンスは、67回生の仲の良さを見せてくれた、ほほえましいものでした。



クラス旗	それいけ3年生
1位 3組	1位 1組
2位 4組	2位 5組
	3位 2組



### ラスト体育祭！

7組 K.A.

どんなことにも「最後」という文字がついてしまう3年生で、本当の「最後」の行事となってしまった体育祭。僕には忘れられず、かけがえのない思い出となりました。

一番思い出に残っているのは、やはり、それいけ3年生です。

練習や準備などがとても大変な競技でしたが、どのクラスも全員が楽しく、演技を完成



させようとしていた姿を見て、「兵庫高校って最高だな！」と思いました。また、僕達のクラスでは隊形移動が多かったり、ふりがなかなか覚えられなかったりと本番への不安材料はあったのですが、本番ではみんなが

1つになって、大きな失敗もなく、無事成功させることができたので本当にうれしかったです。

もう、クラスで何かをすることがないと思うと、少し寂しいですが、最後に最高の思い出を作ることができて良かったです！



### 兵庫高校生ってすごいですね

6組 T.M.

今年の体育祭は暑かった。去年も暑かったのだろうが自分はその暑さを知らない。彼らは競い合い、称え合っていた。その姿が眩しく感じられたのは強い日の光のせいだけではなく、なかったのだろうと思う。きっとあれは努力が

実る瞬間で、彼らはそれに気付く暇もないくらい一生懸命だった。それがよりいっそう彼らの姿を美しく見せた。無意識下で誰もが祝福し誰もが祝福される空間を創り出し、そこに佇む彼らの姿に、あれだけの集団帰属意識を持ちながらにしてそれでいて個性が死んでいない彼らに、兵庫高校生の真価を見た気がする。

昨日が終わり、今日が終わり、やがて明日が終わっていく。彼らの過ごす日常が刻一刻と思い出に変わっていく。特別な思いを持った体育祭でもまたそうだろう。しかし、いやだからこそ彼らは努力し続けるのだろう。自分のために、誰かのために、回り回って自分のために。今までそうあったようにこれからもまたずっと。ならば私は、この先彼らのする努力に対する報いがどうか彼らにとっての幸であらんことを切に願い、前途洋々な彼らの繁栄をこの先も見守りたい。



一生の思い出です。  
この良い雰囲気のまま、67 回生全員で受験も乗り越えたいです！



## それいけさんのご！

5組 K.S. M.K.



## ラスト体育祭

1組 R.Y.

今年の体育祭は、今までで一番思い出に残りました。

ずっと楽しみにしていた「それいけ」は、人数が多いだけに構成を考えるのがとても大変でした。でも、クラスの皆に振りを入れたらすごく楽しそうに踊ってくれて、毎日の練習でだんだん作品になっていくのがとても嬉しかったです！

結果は優勝！本当に頑張ってよかったです！みんなありがとう！

行事に全力で取り組める兵庫が大好きです。

私たちは2ヶ月ほど前からそれいけの制作を始めました。34人という大人数をまとめるのは初めてで、思うようにいかないこともたくさんありました。でも練習を重ねていくごとにみんながどんどん上手くなって、ひとつの作品ができあがっていくことにやりがい



を感じ、完成した時の喜びはとてとても大きかったです。

本番ではクラスみんな楽しさを味わえたと思います。体育祭が終わったあとクラス全員のメッセージの付いた色紙をサブライズでもらい、

感動でいっぱいでした。宝物です。5組で

それいけ、を作れたことが最高の思い出です。結果は2位でしたが、それ以上のものを得ることができました。本当に最高の思い出をありがとう!!!



## 自慢の体育祭

4組 S.I.

「それいけ3年生」は考えるときは大変だったけれど、みんなが自主練したり、衣装作りしたりなどしているのを見るとやってよかったなと思いました。

旗はもう1位でしかないと思ってたのでよっと残念でした。旗作ってくれた人ありがとう。いやー、でも1位がよかったです。

兵庫高校のパワーを実感する体育祭。どこの高校にも負けない気がする、自慢の学校の体育祭です!!

卒業しても絶対みにいきます!



## 体育祭・青春

3組 T.H.

高校生活最後の体育祭が終わり、少し淋しい気持ちですが、先日の体育祭は67回生にとってはかけがえのない思い出になったんじゃないかなと思います。

3年生ということで、伝統である「それいけ3年生」がありました。練習をする中でダ

ンス部がないということもあり、クラスみんなも不安だったと思います。しかし最後には中心となってくれる人の熱意がみんなに伝わり、クラスが一つになることができましたと思います。残念ながら入賞できませんでしたが、おそらく4位だとおもいます！



また、綱引きの決勝ではクラスの全員の握力も腕力もすでに限界を越えていましたが、理系 vs 文系の闘いだったので、総力戦となりました。理系クラスの一丸となった応援のおかげで激戦を制し、見事に優勝することができました！それぞれの競技では個人、またはリレーメンバーの奮闘や学級旗が1位に輝いたこともあり、結果として総合で3位に入賞することができました！

高校生らしい青春を感じさせてくれたこの日のことはこれからも記憶に残ることでしょう！



## 最高の思い出

2組 S.F.



今年の体育祭は色々厳しかったけれど障害物や仮装リレーのゴールを見ると、さすが3年って感じがして嬉しかったです。

中でも一番の思い出は、それいけ3年生です。

最初は衣装も曲も中々決まらなかったし、人数が多

いので隊形移動など全員で合わせるのが難しかったけれど、皆で歌いながら踊っている時は凄く楽しかったです。結果は3位で優勝は逃しましたが、練習も本番も全部本当に楽しめたので満足しています。

遅刻欠席だらけの2組を最後まで引っ張ってくれたダンス部3人さんありがとう！最高の思い出になりました！！



## 季節の言葉

寒露 かんろ 10月8日

寒露とは、露が冷たく感じられてくるころのこと。空気が澄み、夜空にさえざえと月が明るむ季節です。

釣瓶落とし つるべおとし

秋が深まり、日が傾いてきたかなと思うと、あっという間に空が茜色に染まり、日が沈んでしまいます。釣瓶落としとは、そんな秋の夕暮れをいう言葉。

釣瓶とは、井戸から水をくみ上げる滑車を使った桶のことですが、日の沈む早さを、井戸の底へ釣瓶がサーッと落ちていく様子にたとえます。